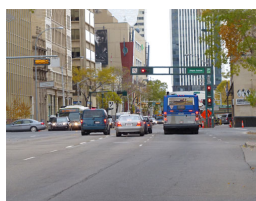


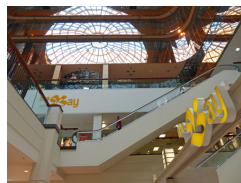
4251 **カナダ・アラスカの旅：建築物への関心** 89

建物から、その町の歴史や、お国柄を推測する、ひと時も楽しい。
昨今は、同じように見えることが多い、まだまだ、知らない世界が多い。世界は広いのだが、
テレビや出版物、マスコミ報道からの画像情報を見ていると、
アスファルトジャングル。画一的、个性的か、お国柄は、などの言葉が思い浮かぶ。
そんなことを思いながら、画像記録の散策。モダンとレトロ。



物事に慣れすぎたり、見慣れたりすると、面白さ、楽しさが半減、
知らないで、初めて出会う瞬間、先入観や、固定概念を持たず、無心の感動が、一番楽しい。

再訪したいと思うところは、何かの思い出があった場所なのかもしれない。
旅に行く前、旅そのもの、旅の記録をまとめる時間、そして、記録を取り出すひと時。
画像や、メモや日誌。一つの記録から、前後、奥行き、心境が、思い浮かぶ。
何でもない手作り人形。そういえば、ハロウィンの時期も近い。



いろいろな記録を楽しんだ。ホテルでその日の記録をメモする作業は**必須**。

一回の旅を、4度、楽しむ。その時、当時の思い、昨日のことも、
今昔比較すると、**温故知新**、今が、見えてくるから面白い。まだまだ、旅はつづく。

大自然へ旅が控えている。気持ちの切り替え。言い訳なし。